



学校だより

No.5 9月号
令和5年8月31日
横浜市立洋光台第四小学校

～ 手をとるあい ぐんぐんのびる しんめの子 ～
ホームページもご覧ください。www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai4

経験や学びを生かして

校長 山口 高弘

立秋を過ぎてからも、例年のない暑さが続いた八月でした。まだ昼の暑さや夜の寝苦しきはあるものの、空の景色に少しずつ秋の気配が感じられるようになってきました。

今年は久しぶりに、帰省や旅行等で出かけたご家庭も多かったことと思います。一方で、例年のない猛暑で熱中症警戒アラートが過去最高の日数に渡って出されたり、大型台風や線状降水帯の影響による数日間に及ぶ記録的な大雨で大きな被害が出たりしました。テレビで報じられる被害状況を見て、ただただ驚くばかりでした。被害にあわれた方に心よりお見舞い申し上げます。

また数年ぶりに夏祭りを実施できた地域もありました。いくつかのお祭りに参加させていただきました。お祭りを開催するためにご尽力いただいた方々の安堵した笑顔やお祭りに参加する地域の方や子どもたちの笑顔がとても輝いており、当たり前の日常が少しずつ、でも確実に戻ってきたことを強く感じました。

夏休み期間中に自由研究に取り組んだ人やおうちの手伝いを継続して行った人、旅行に行った人やお祭りに参加した人など、それぞれが毎日様々な体験や経験、そして学びがあったことと思います。これらは成長の糧であり人生の宝物です。この成長の糧や宝物を、今日から始まる学校生活においてぜひ生かして生活してほしいと思います。では、どうやってこれらを生かして生活していけるのでしょうか。

まず大切なのは、「学びの継続」です。学校で学んだことや、日常の中で得た知識を大切にすること。例えば、新しい計算方法を覚えたり、自分の興味を深めるために本を読んだりすることで、経験を広げることができます。

次に大切なのは、「人とのつながり」です。友達や家族との交流を大切にすることで、新たな経験を得ることができます。友達とのコミュニケーションを通じて、異なる視点やアイデアを知ることができます。そして、他人の経験から学ぶこともあります。一緒に遊ぶ中での協力や思いやりも、大切な経験の一つです。

最後に、「チャレンジ精神」も大切であると考えます。新しいことに挑戦することで、自分の可能性を広げることができます。失敗や困難もあるかもしれませんが、そこから得る経験こそが、成長の糧になるのです。勇気をもってチャレンジし、経験を積んでほしいと願います。

経験を生かして生活することは、楽しみながら成長するための大切な一歩です。学んだことを活かし、人とのつながりを大切に、新しいことにチャレンジすることで、より豊かな生活が待っています。新しい学期も、たくさんの素敵な経験を積んで、充実した日々を送れるよう、教職員一同取り組んでいきます。

保護者の皆様、地域の皆様、二学期もよろしくお願いたします。